

令和元年度徳島県入札監視委員会 第1回入札制度検討部会 概要

持ち回り審議期間	令和元年9月5日(木)～令和元年9月11日(水)
審議委員	中村委員長, 朝田副委員長, 永本委員, 滑川委員, 孝志委員

【議事】

県土強靱化に向けての不調・不落対策に対する委員の意見の概要については以下のとおり。

- ・不調・不落対策は必要だが、競争性を失わせないよう努力は続けること。
- ・工事量の増大, 災害対応及び人手不足により不調・不落の発生率が上がっており, 対策の必要性は, 認められる。
- ・臨時措置等の入札制度改正は短期的視点だけでなく, 長期的視点でも検討すること。
- ・受注者の簡素化だけではなく, 発注者の簡素化も考えて全体的に取り組むこと。
- ・臨時措置は常態化せず, 状況等を見ながら必要がなくなった時点で終了すべき。
- ・再度公告入札は, 受発注者ともに手間と経費が掛かるため, 1者入札の有効化は賛成。
- ・1者入札であっても, 予定価格の適正性を説明できれば問題ない。
- ・1者入札への取扱いを見直すとともに, 1者にならない仕組みも検討していくべき。